

まち全体が商店街

好評につき2度目の
開催決定!!

明石新浜 軒先マルシェ2026

企画書(案)



2026年9月27日(日) 大観小学校区南側 浜エリア

主催:明石新浜軒先マルシェ実行委員会

(まちづくり大観地区協議会、明石浦漁業協同組合
一般社団法人すまい研、一般社団法人neo-wave)

イベント概要

【イベント名】 明石新浜軒先マルシェ

【開催日時】 2026年9月27日(日) 10時～14時 ※雨天決行、荒天中止

【会場】 大観小学校区南側「浜エリア」＝材木町、日富美町、大観町、岬町、港町)

【出店場所数】 20～30か所(前回23か所)

【出店者数】 40～50団体・個人(前回約40)

【想定来客数】 700人、雨天時400人
(前回晴天で600人)

【後援】明石市(申請予定)

※あかし共創プラットフォーム市民提案助成金採択事業



〈前回の様子〉



企画趣旨と目的

【背景と課題】

- ・ 漁業や文化・歴史資源が豊かで、海辺の魅力あふれる地域
- ・ 近年、日常的な買い物の不便さ、空き家の増加といった課題が顕在化

⇒地域のにぎわいづくり＆買い物の場の提供を目的に

1日限りの「まち全体が商店街のマルシェ」を企画

【本イベントの目的】

- ・ 地域資源の活用と再評価
- ・ 住民の交流促進、買い物難民問題解決に向けた契機
- ・ 明石浦漁協に親しみ、漁業や魚、地域を誇りに思う機運醸成
- ・ 空き家活用の可能性検証

⇒イベントが地域の課題を考えるきっかけとなり、日常的な課題解消を目指す

イベントは2025年度初開催、好評だったことから年1回継続実施へ、本年度が2回目



←2025年のチラシ表紙

イベントの特徴

◎まち全体が「商店街」に

軒先、空き家、公民館などを活用し、物販・飲食・展示・ワークショップを実施

スタンプラリーでまちを巡る仕組みも



◎明石浦漁協との連携

漁協が場所貸し&出店者となり、浜の文化を発信。魚のタッチプール・鮮魚販売・

飲食ブース・展示などを企画。敷地内で「あかし漁網まつり」を併催

↑2025年の
チラシ裏面
スタンプラリー

◎住民が主役、地域の資源を活かす演出

当日は会場を巡るほか、自宅軒先や駐車場の貸出、手作り品販売など参加方法はさまざま

既存店も含め、地域住民が一体となってイベントを盛り上げる

◎大学生ら若い世代との交流

大学生が展示やワークショップの企画・運営などに参加



2025年のチラシ中面→

2年目の試み

◎実行委員会結成

継続して実施できるよう、まちづくり大観地区協議会が軸となり実行委員会を結成

明石浦漁協のほか、「まち友」の仕組みを利用して、すまい研、neo-waveが参画

それぞれの得意を生かし、地域が一体となってイベントを作り上げる

◎課題解決に向けた取り組み

〈買い物困難〉昨年度はミニスーパー試験開店→本年度は移動販売の試験誘致

〈空き家問題〉相談ブースの設置、空き家スペースを会場に

◎地域をさらに学ぶ

スタンプラリーのポイントを寺社仏閣に置き、地域の文化・歴史も学ぶ機会に

◎協賛のお願い

継続して開催できるよう、「地域の課題解決とにぎわいづくりへのご協力」として

協賛の仕組みを新設。マップ付きチラシに掲載し、多くの人に関わるイベントを目指す

協賛募集チラシ↓

